

教職に関する科目

■ 中学校教諭 1 種免許状

■ 高等学校教諭 1 種免許状

芸術学部

免許法施行規則に定める 専門教育科目区分等			本学で開設する科目		修得単位		備 考
科 目	単位	科 目	単位	中 1	高 1		
に 教 職 の 意 義 等 に 関 する 科 目	教職の意義及び教員の役割 教員の職務内容 (研修、服務及び身分保障 等を含む。)	2	○教職概論	2	2	2	
	進路選択に資する各種の 機会の提供等						
教 育 の 基 礎 理 論 に 関 する 科 目	教育の理念並びに教育に 関する歴史及び思想	6	○教育原理	2	6	6	
	幼児、児童及び生徒の心身 の発達及び学習の過程 (障 害のある幼児、児童及び生 徒の心身の発達及び学習の 過程を含む。)		○教育哲学	2			
	教育に関する社会的、 制度的又は経営的事項		○教育史概論	2			
教 育 課 程 及 び 指 導 法 に 関 する 科 目	教育課程の意義及び編成の方法	中 12 ／ 高 6	○学習・発達論	2	音 楽 4 ／ 美 術 8	音 楽 4 ／ 美 術 4 ／ 工 芸 4	※①② 該当科目の指導法を履修 [各教科の指導法科目より。 美術(中免)は8単位必修。 美術(高免)・工芸は4単 位必修。]
	各教科の指導法		○教育原理	2			
			○教育哲学	2			
			○教育史概論	2			
			○発達心理学	2			
			○発達心理学	2			
			○特別支援教育	2			
			○教育心理学	2			
			○教育の制度と経営	2			
			○教育社会学	2			
	○教育行政学	2					
道徳の指導法	○教育課程編成論(中・高)	2	2	2			
特別活動の指導法	○音楽科指導法Ⅰ	2	音 楽 4 ／ 美 術 8	音 楽 4 ／ 美 術 4 ／ 工 芸 4	※①② 該当科目の指導法を履修 [各教科の指導法科目より。 美術(中免)は8単位必修。 美術(高免)・工芸は4単 位必修。]		
教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用 を含む。)	○音楽科指導法Ⅱ	2					
	○音楽科指導法Ⅲ	2					
	○音楽科指導法Ⅳ	2					
生徒指導の理論及び方法	○美術科・工芸科指導法Ⅰ	2	音 楽 4 ／ 美 術 8	音 楽 4 ／ 美 術 4 ／ 工 芸 4	※①② 該当科目の指導法を履修 [各教科の指導法科目より。 美術(中免)は8単位必修。 美術(高免)・工芸は4単 位必修。]		
教育相談(カウンセリング に関する基礎的な知識を含 む。)の理論及び方法	○美術科・工芸科指導法Ⅱ	2					
進路指導の理論及び方法	○美術科指導法Ⅰ	2	音 楽 4 ／ 美 術 8	音 楽 4 ／ 美 術 4 ／ 工 芸 4	※①② 該当科目の指導法を履修 [各教科の指導法科目より。 美術(中免)は8単位必修。 美術(高免)・工芸は4単 位必修。]		
	○美術科指導法Ⅱ	2					
教育実習 (事前・事後の指導1単位を含む。)	○道徳教育の理論と方法(中)	2	2	—			
教職実践演習	○特別活動の理論と方法(中・高)	2	2	2			
中学校	○教育の方法と技術(中・高)	2	2	2			
高等学校	○コンピュータと学習支援(中・高)	2	2	2			
	○教育方法学(中・高)	2	2	2			
	○生徒・進路指導の理論と方法 (中・高)	2	4	4			
	○教育相談の理論と方法 (中・高)	2					
	○教育実習(中学校)	5	5	—	} ※④⑤		
	○教育実習(高等学校)	3	—	3			
	○教職実践演習(中・高)	2	2	2			
	免許状取得に 必要な単位数		音楽	31	27		
			美術	35			
			工芸	—			

〔備考〕 ○印は必修科目

※① 各教科の指導法は、取得しようとする免許状の教科ごとに履修してください。

※② 「教職に関する科目」の余剰単位として、取得する免許の教科以外は「教科又は教職に関する科目」に充てることはできません。

※③ 「道徳教育の理論と方法(中)」は、中1種免のみ必修。高1種免申請の場合は「教科又は教職に関する科目」として充てられます。

※④ 中学校・高等学校の免許を両方取得希望の場合、「教育実習(中学校)」のみで可能です。

※⑤ 「教育実習」を履修するためには「教育実習」「教職実践演習」以外の教職に関する科目の必修科目を修得しなければなりません。